

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	252016	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
Regional Editors 制度の導入による海外情報発信力強化の取り組み		公益社団法人 日本セラミックス協会	専務理事 山崎 広樹
学術刊行物の名称			(略称)
Journal of the Ceramic Society of Japan			JCS-Japan

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>Regional Editor 制を取り入れ、世界の他の地域で、雑誌の知名度を高め浸透を図り情報発信強化を図るという事業の目的は評価できる。</p> <p>一方、それが意図した通り実現できるかに関しては疑問が残る。Regional Editor が毎回変わる単発的な企画では、欧米／アジアの研究者に一度ずつ特集を企画してもらおうといった通常の試みと区別が難しく、JCS-Japan への関心や親近感の向上は必ずしも期待できない。</p>	